

泉区版は毎週木曜日発行です

読中編に注意!

タウンニュース 泉区編集室

新商品・サービス、告知、募集
求人、企業紹介、イベントetc
広告のご用命はタウンニュースへ

泉区版 ■発行：株式会社タウンニュース社 <https://www.townnews.co.jp>
■編集室：〒244-0803 横浜市戸塚区平戸町259 TEL: 045-824-6800 (代) FAX: 045-824-6700

■発行責任者：宇山知成
■編集長：竹松誠二

泉の球児が躍動

小・中学生ら優勝で区長表敬



いずみ少年野球クラブ(上)と横浜泉中央ボーイズ

区内で活動する中学生硬式野球の「横浜泉中央ボーイズ」と小学生軟式野球の「いずみ少年野球クラブ」の選手らが8月24日、区役所を訪れ、額田樹子区長にそれぞれ今夏の大会で収めた好成績を報告した。

泉区の球児たちが大活躍。優勝旗や盾などを手にした。この日、真つ黒にた顔は充実感で溢れていた。両チームの選手、スタッフ、保護者ら総勢30人、区役所を訪れた選手たち。



以上の訪問者を花束で迎えた額田区長は「素晴らしい成果を勝ちとることができたのは、皆さんの日頃の鍛錬の賜物。本当におめでとうございませう」と健闘をたたえた。

面会終了後は、職員が拍手で見送る中、庁内をミニパレード。思いがけぬサプライズに緊張しき

りだった選手たちも顔をほころばせた。

いずみ少年野球クラブ

8月に境川遊水地公園少年球場などで行われた「専修大学カップ神奈川県学童軟式野球大会」で優勝。今年は県下49地区から選ばれた54チームで競り勝ち、県内最大級の大会として知られる。初出場だったが、順調に準決勝へ進出すると平戸イグニスと対戦。これを延長

タイブレークで制すと勢いに乗り、決勝戦では本命の南瀬谷ライオンズを5対2で退けた。

主将の松井駿介さんは「春からの目標だった大会で優勝できたことは、チームにとって大きな自信になったと話した。

横浜泉中央ボーイズ

8月に埼玉県本庄市で行われた「第43回日本少年野球関東大会」で、23年ぶり2回目の優勝。全

国の各支部で予選を勝ち抜いた32チームがトーナメント形式で対戦。決勝まで順調に勝ち進むと横浜泉中央ボーイズとの神奈川対決に。初回に先制されるもすぐに追いつくと2回にも2点をあげて4対2に。その後1点差に迫られたが、リードを守りきった。主将の渡邊岳人さんは「3年生にとって最後の戦いだったが、最高の結果を残せてうれしい」と振り返った。

生肉を電気メスで切る場面では「やってみるとますます切るのが意外と難しい」という声もあがっていた。

安藤病院院長は「自分たちの仕事に改めて誇りを感じる事ができる場でもある。これを通して医療職に親しみをもちもらえたら」と話した。

国際親善総合病院 本物器具で医療体験

国際親善総合病院(安藤病院)で8月25日、小学生が医師や看護師の仕事体験を体験。キッズセミナーが開かれた。子どもたちに医療従事者の魅力を伝えたいと今回で9回目。この日は公募で集まった40人の小学生が参加した。

グループに分かれて、医師や救急、リハビリ、放射線など5つのコーナーを体験。なかでも子どもたちが熱中していたのが、腹腔鏡など実際の医療器具を使った手術体験。



電気メスを使う子どもたち

0歳から入場OKの「泉区親と子のコンサート」が9月17日(月)、泉公会堂で開かれる。午前11時から正午まで。入場料300円。膝上鑑賞は無料。メロディックレール、パークシヨングループのリトルサーニが出演し、歌や打楽器を披露。全自由席。定員は600人。

救助犬の特性学ぶ

泉署で総合防災訓練



災害救助犬を紹介する訓練士

署員の災害対応能力の向上を目的とした総合防災訓練が8月21日、泉署により県内全域に甚大な被害が発生し、署内に災害警備本部が設置されるという想定。署員らは地震発生直後の身を守る行動のなか、各班に分かれて集結。交通対策をはじめとする初期行動を確認した。

また、この日は大島ドッグトレーニングスクール(泉区・大島おかり代表)の協力のもと、人命の救助や捜索のための救助犬との連携についても学んだ。長谷川明副署長は7月に発生した西日本豪雨災害でも広島で活動されてきた方々。私たちも救助犬の特性について知っておくことで、有事の際はスムーズに活動できると思うと話した。

ヤマハセンター 1周年のコンサート

キーボード奏者ら熱演

12年から自らの音楽性を求めフリーに転向。その後ロックやポップスを中心に活躍している。

イベントは3部制で各回1時間。午前11時と午後4時15分の回は、小林さんをはじめ同センター生徒らによるエレキトーンやクラブノバの演奏がある。午後5時30分の回は、生徒や講師がオカリナ、フラ、ウクレレ、アコースティックギターを披露する。

問い合わせは同センター 045-801-7200。

大山阿夫利神社「火祭新能」

伊勢原市大山の大山阿夫利神社社務局・能楽殿で10月2日(水)、江戸元禄年間から続く神事芸能「火祭新能」を開催する。演者は観世流二十六世宗家観世清和と一門人間国宝の山本東次郎氏。観覧には申込みが必要。▽応募方法/郵便往復ハガキ(中学生以上は1人

幽玄な舞の世界

指定席は9月10日より電話受付

1枚の往復用「火祭新能入場券申込」と明記し、希望日、住所、氏名、電話番号、返信用に受取人の宛先を記入し、大山阿夫利神社社務局へ電話予約(パンフレット付3500円)の予約(9月10日より受付)、問い合わせは大山阿夫利神社内の火祭新能実行委員会へ 0463-95-2006まで。

シリーズ 空から見よう

フライト No.214

協力・雲いじり中丸昭弘 新橋町在住

相模ダム



相模ダムの上空からの様子です。堤高は58.4メートル。相模発電所を経由して下流の沼本ダムから水道用水などを安定的に供給し、相模川の水を多目的に利用しています。付近にはレジャー施設やボート乗り場などがあり、ゆっくと休日をお過ごしください。(撮影=2018年6月)

募集

このコーナーで撮影してほしい場所、理由、住所、氏名を添えて以下の宛先にお寄せください。
※個人宅のみの撮影は不可。撮影をお約束するものではありませんので、ご了承ください。

045-824-6800 045-824-6700
izumi@townnews.co.jp タウンニュース泉区編集室「空から見よう」係

みなの元気みなみで始まる

みなみ幼稚園は、平成29年4月から幼保連携型認定こども園へ移行しました。

入園説明会(各日 13:00から)

9月5日(水) 参加費 予約受付中
9月19日(水) 参加費 予約受付中

※見学会についてはお問い合わせください。
※園児たちの様子をご覧いただけます。

ほっとスペース 開放

子育て中のママの談話室
お子様の遊び場
月～金 10:00～14:00

(横浜市委託事業) はまっ子広場(園庭開放)
月～木 14:00～17:00
土 10:00～12:00
(園庭・図書室)

登・退園自動監視システムにより不審者侵入を防止

詳細は [みなみ幼稚園](#) で検索

幼保連携型認定こども園 **みなみ幼稚園**
045-362-0115
〒246-0026 横浜市瀬谷区阿久和南 4-16-1

詳しくはホームページで <http://www.minami-kids.jp/>

タウン広告

●商品やサービスを知りたいだけじゃなく、そうだとタウンに頼もう

●原稿もすべてオマカセ!

●お電話1本でご説明にうかがいます

えつこんにお願い! テマ・ヒーローら!

泉区編集室 045(824)6800